

れ、高齢者の住宅施策は明らかに後退している。増設すべきである。区の見解は、また、民間賃貸住宅業者が共同住宅を建設する場合、高齢者仕様のバリアフリー住宅の付置を義務化すべきではないか。

**区長** 民間活力の活用などにより、高齢者専用住宅などの普及を図る。また、住宅のバリアフリー化については、現行の共同住宅建築要綱の条例化を検討する中で促進を図りたい。

**NTT社宅跡地活用に住民意見を取り入れよ**

本町5丁目NTT社宅跡



**新型インフルエンザの新たな危機に備えよ**

自由民主党議員 菅野 良輔

今回の新型インフルエンザウィルスは弱毒性だが、秋には強毒性への変異が懸念される。区民の健康被害を最小限に抑え、不安を取り除く対策に全力を傾けなければならぬ。①区は昨年3月に新型インフルエンザ対応マニュアルを策定したが、新たな危機に向けてマニュアルを改定し、非常時を想定した体制を整えるべきではないか。②医療従事者の身分保障や感染事故の補償は考えているか。③保育園の休園措置がとられた場合、治安や救急、ライ

地の周辺住民にアンケートをとったところ、さまざまな意見が寄せられた。多くが、緑の広場としての跡地活用を期待している。早期に話し合いの場を持ち、住民意見を取り入れた計画を策定すべきである。また、暫定利用として緊急時の避難場所や公園としての活用を検討すべきではないか。

**区長** 今年度は、公園の都市計画決定などを予定しており、その過程で、区民と意見交換をしながら、手続きを進めたい。暫定利用については、緊急時の避難場所としての活用を、合わせて検討している。

**自然エネルギー活用に積極的な取り組みを**

公明党議員 飯島 謹一

①全小中学校を含む区施設への太陽光発電装置の設置計画と、(仮称)環境基金の創設を、時期を明示して決定すべきではないか。

②事業モデルに示されたエコポイント制度は、エコと介護を結びつけたシステムなど、幅広い取り組みを検討すべきではないか。③ビル会社が市区町村と連携して、都内の小学校に太陽光発電を設置するプロジェクトの協力候補に、中野区が挙がったと聞くが、実際にむけて積極的に働きかけるべきではないか。

**区長** ①事業モデルの

策定過程で、基金の活用対象や売電相当額のスキームを検討している。考え方を早期に取りまとめ、10か年計画の中に位置付けたい。

②福祉活動に対するポイントや商店街のポイントなどとの共通化も視野に入れ、制度設計を図りたい。

**教育長** ③企業の社会貢献活動の一貫とはいえず、ありがたい話であり、二次審査を通るよう努力したい。

**高齢者施策の充実を**

①介護老人福祉施設整備にあたり、公有地の活用など、取り組みの現状は。②

①入所が困難と考え、申し込みをしない潜在的な待機児童も多いのではないかと入所希望は把握しているか。

②母子手帳の続きの際に、入所希望の調査を含め予約を受けてはどうか。③長期的に保育施策はどう展開していくのか。また、保育園民営化の流れの中で区立保育園のあり方は。

**区長** ①子育て支援アンケートの調査結果をもとに、現在、推計の作業を行っているところである。②予約制度は定員に空きをつくる必要があり、導入は難しい。③ここ数年は保育需

要の高まりが予想される。需要に対応するためにも民営化が必要である。区立保育園の役割や設置数については、現在検討中である。

**さらなる緊急経済対策を**

昨年末の政府の経済政策を受け、区が平成20年度に6500万円余、平成21年度に15億9000万円余の緊急経済・雇用対策事業を迅速に打ち出し、対応したことは大いに評価する。①効果はどうであったか。②国においては第2弾の緊急経済対策が決定された。区もさらなる対策を講じるべきではないか。



保育園庭でのままごと遊び

①雇用創出効果は1万5600人/日と推計している。②迅速的確な対応がとれるよう準備を進め、中野区内に効果のある対策を講じていきたい。

**区長** ①雇用創出効果

きかけるが、万一転換でなく廃止となった場合は、生活支援について調整を図りたい。③一層受診しやすくするために、申込書や受診票の送付を検討したい。

**中長期的な施策で持続可能な地域社会を実現せよ**

自由民主党議員 北原 ともあき

日本経済の動向は依然不透明で、将来、区歳入の増大の見込みは小さく、財政の弱体化が危惧される。この状況で、「新しい中野をつくる10か年計画」を改定し、真に豊かで持続可能な地域社会を実現するために、財政を中長期的に豊かにする施策が必要では。

**区長** 中野駅周辺の魅力的なまちづくりと区のイメージアップの取り組みなどを通じて人口増加に努める。また、区内産業の活性化や雇用の創出を通じた暮らしの向上により、財源増加につながる施策展開を計画の改定に盛り込みたい。

(仮称)区民活動センターなどへの再編に向けた検討が進んでいる。①町会・自治会はこのセンター運営にも中心的役割を担う一方、負担が増加し、加入強制力がないため、組織率が低下

(仮称) 中央部防災公園の設計に区民の声を反映せよ

消防団の訓練、高齢者のゲートボール、若者のフットサルの3点活用を要望す

**COOL BIZ**

中野区議会では、地球温暖化防止のためクールビズを実施しています。



区役所の壁面緑化

壁面緑化を進めよ

教室の高温化防止など、壁面緑化のメリットは多い。今年度全区立小中学校で壁面緑化が実施されるが、他の公共施設でも導入しては。

**区長** 今後、他の区有施設についても、可能な壁面緑化を実施し、地域の緑化の見本となるようなものを整備する考えである。

している。他区では集合住宅の住民に地域参加を促す条例を定めた例もある。住民間交流活性化のためにも同様の条例を定めては。②再編時に諸証明の自動交付機が交通結節点などに新設されるが、配置場所及び設置にかかる区の財政負担は。

**区長** ①会員増加は町会などの組織力を強化し、地域力向上に資する。他区の取り組みも参考に町会などの基盤強化支援策を検討したい。②実地調査後、運用内容や台数などを精査し、来年度予算編成で積算する。

**学校再編を問う**

①今年度、想定された学級数規模に至らなかった統合新校がある。教育委員会の見解は。②改修工事などで児童・生徒や学校に負担がかからないよう、再編にかかる庁内各部署が情報共有に努めるべきでは。

**教育長** ①他地区の学校への通学者が想定より多

る区民の声を踏まえ、基本設計に進むべきではないか。

**区長** さまざまな利用に耐えられるよう基本設計の中で検討していきたい。